

# ジェンダーと表現

## 造形表現

表現を通じて、ジェンダーをめぐる問題とその社会背景について考えるアプローチとして、「ジェンダーと表現」をテーマとするプログラムを実施します。

その一つ [造形表現・版画ワークショップ] を開催いたします。

版画は絵画に比べて、素材や技法の要素が強い表現方法です。そのため絵を描くことに苦手意識を持っていても、技法を学ぶプロセスを経ることによって「表現」に対するハードルを下げることが可能です。

本講座では受講者が版を作成し、ブロの刷り師である講師が刷りをを行います。他者に制作の一部を委ねることで自らのイメージを超えた表現が生まれる意外性や、技法、刷り方、刷り色によって作品が変化する表現の多様性が、版画の魅力です。

初心者から経験者まで、どなたでもご参加できますので、どうぞお申し込みください。



### 版画ワークショップ

#### 「版画で表現する」

日程：① 5月27日(土) ② 7月22日(土)

時間：10:00~15:00 (昼休み1時間)

場所：版画室 (短大北校舎1階)

講師：白井四子男先生 (白井版画工房主宰)

参加条件：1回ずつの参加

あらかじめ版サイズの下絵を描いて持参してください。  
(当日技法を決める場合は、技法に応じて下絵を拡大縮小します)

定員：各回10名

参加費：一般3,000円、学生1,500円/1回 (材料費含む)

内容：メゾチント (版サイズ6×7.5cm) または  
エッチング、ドライポイント (版サイズ8.9×12.7cm)  
いずれか一つ技法を選んで制作します。



■版画と織のワークショップは後期にも開催します。ジェンダー研究センターのウェブサイト「社会貢献事業 > エンパワーメントプログラム > ジェンダーと表現 > 2023年度計画」をご覧ください (後期のお申し込みはまだ受付けておりません)。

■ワークショップで制作した作品を、次年度、センターのギャラリーで展示しています。2022年度の展示のオンラインギャラリーはこちら。



★コロナウイルス感染症の影響により、変更になることもあります。何卒ご了承ください。

主催：青山学院大学附置  
スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター  
<https://www.aoyama.ac.jp/research/research-center/smcgs/>

申し込み方法 **★申し込み受付は4月1日より(先着順)**

①ジェンダー研究センターアドレス宛、メールにてお申し込みください。  
agu-smcgs@aoyamagakuin.jp

★メールには、日程、お名前のカタカナ表記、学生以下の方はその旨  
ご記入ください。

(センターのウェブサイト「お問合せ」からもメールできます)

②参加費のお支払い方法など詳細のご案内はメールにて連絡します。